

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

- 【施設計画の概要】
- 【業務の実施方針】
 - 【事業費】
 - 【工期】
 - 【維持管理費抑制】
 - 【その他】
- 【ユニバーサルデザインの計画】
- 【日本らしさに配慮した計画】
 - 【環境計画】
 - 【構造計画】
 - 【建築計画】
 - 【基本図面】

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 施設計画の概要 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 業務の実施方針 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|-----|--------------------------------|---|---|--------------|
| 6 | 業務の実施方針 | 5 | 4. 合理的、効果的な会議体運営 会議体一覧表の出席者 | 業務要求水準書第3章第5節1(1)受注者の役割 (適切なプロジェクトマネジメントの実施) ①「総括代理人を定め～事業を統括管理せるものとする」とされているが、会議体への出席が不明確なため確認が必要。 | 4合理的・効果的な会議体運営に記載されている会議体一覧の表に総括代理人の出席についての記述がありません。すべての会議体に出席されるとの理解でよろしいですか。 | 無 |
| 7 | 業務の実施方針 | 5 | 4③広報委員会 | 具体的な体制と活動内容が不明 | 広報委員会は、工事期間中の見学者対応等についても支援していただけるとの理解でよろしいですか。 | 無 |
| 8 | 業務の実施方針 | 5 | 4⑩防災・セキュリティ分科会 | 建設現場における警備内容を認識しているかを確認 | 別紙様式4の建設工事費のうち「建設現場における警備内容」に基づく警備に関する提案事業費について、当該費用の金額及び計上している項目名をそれぞれお示しください。 | 無 |
| 9 | 業務の実施方針 | 5 | 4①関係者協議会(最高意思決定会議)～⑫JV委員会 | 運営主体が不明 | 技術提案「4合理的・効果的な会議体運営」において、①関係者協議会～⑫JV委員会の会議体が想定されており、各会議体は受注者が設置及び運営するPM室が行うとの考えでよろしいですか。 また、『②要求水準認定例』及び『⑥ユニバーサルデザインワークショップ』に主管の明記がありませんが、②及び⑥についてもPM室が主管と理解してよろしいですか。 | 無 |
| 10 | 業務の実施方針 | 5 | 4⑪性能検証(建築・設備)委員会 | 会議体一覧表と⑪の文章で発注者の出席に不整合あり。 | ⑪と一覧表とで不整合がありますが、性能検証委員会は、受注者の自主的取り組みであり、発注者が参加した決定機関ではないと理解してよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|----------------------------|---------------|---|---|---|--------------|
| 11 | 業務の実施方針 | 6 | 工期2⑤施工3社の調達力を活かし、労務資材を安定確保 調達余裕度のグラフ | グラフに示された工種ごとの必要量が設計の進捗に伴い、増加した場合の工期について、確認する必要がある。 | 工期2⑤のグラフ中の工種毎の必要量が、設計段階において増加した場合においても、技術提案書記載の完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 12 | 業務実施の方針 | 7 | 1-①設計スケジュールに基づき、定例ごとの検討内容、要決定事項を明記した開催通知の作成を徹底し、発注者との設計プロセスを共有することで手戻りや検討事項の抜けを防止します。 | 要決定事項を明記した開催通知について、通知から開催までの期間を確認する必要がある。 | 要決定事項を明記した開催通知については、発注者が関係者と十分に連絡調整できる期間を確保したうえで、通知されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 13 | 業務実施の方針 | 7 | 2-⑤E:環境 施工3社の工程調整により、工事車両の搬出入を低減するとともに建設副産物のリサイクルを促進し、周辺環境への影響を最小限に留めます。 | 敷地内から敷地外へ建築副産物等を搬出する場合は、過積載とならないように工事車両の管理を徹底してほしい。 | 工事車両の搬出入の際に懸念される、過積載とならない工事車両の管理について、対策を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 14 | 業務実施の方針 別紙様式5 参考添付資料 | 8 17 45 | 行政手続きの実施体制と手続き | 着工まで、限られた期間内に行政手続きの履行確實性と、万が一のリカバリーを確認。 | 総じて行政手続きが短いと思われますが、その期間で実施できる根拠を具体的にお示しください。 さらに、行政手続きが遅延した場合においても、技術提案書記載の事業費及び完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 事業費 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|---------|------------------------------------|---|--------------|
| 15 | 技術提案書 | 全般 | 提案の事業費 | 業務要求水準書の事業費の内容を理解しているかが不明なため、確認する。 | <p>①提案書に記載されている事業費は、質問回答248の回答にあるように、「発注者及び受注者は、新国立競技場の整備プロセスについて、『新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議』の点検を受けることとなるため、事業費の取扱いについては、慎重な検討及び対応が必要」となることを理解した上で、設定されているものと考えてよいですか。</p> <p>②上記に関連して、「新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議」の点検に際しては、受注者としての説明責任を果たす必要があり、誠実に対応いただく必要があることを理解されていると考えてよいですか。</p> <p>③提案書に記載されている事業費は、質問回答248の質問内容にあるような「あくまでも提案者の想定するプラン・仕様に基づき、その時点の価格で工事を施工した場合の金額であり、いずれの時点においても、工事内容に追加変更があった場合、法令の改正(消費増税も含む)、行政指導、不可抗力、物価上昇の他、受注者に正当な理由がある場合には、この上限額に限らず、受注者が要する費用については、請負代金の増額の対象」とは必ずしもならないことを理解した上で設定されていると考えてよいですか。</p> <p>④提案書に記載されている事業費は、新国立競技場整備事業に関する事業協定書第11条及び業務要求水準書第3章第5節2(1)の記載の通り、受注者に遵守義務が課せられていることを理解されていると考えてよいですか。</p> | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----------------|----------|--|------------------------------------|---|--------------|
| 16 | 別紙様式4 参考添付資料 | 10 13 | 1 建築工事 [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] 縮減額の 確認が必要。 | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |
| 17 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.1 土工・地業「東側地下の難壊化による山留め」 | 東側地下をひな壇化した際の山留め工法の確認 | 山留めの低減とありますが、東側のひな壇部分で採用する山留め工法をお示しください。 | 無 |
| 18 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.1 土工・地業「改良深度・支持力に応じた複数工法の採用」 | 工法選定の為の根拠となる調査費用の確認 | 複数工法を判断するため調査が必要であると考えますが、設計段階及び施工段階に必要な各種調査にかかる費用について、提案事業費に含まれていると考えてよろしいですか。 また、どの項目に計上されているかお示しください。 | 無 |
| 19 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.1 土工・地業「旧日本青年館既存地下躯体の機械室利用」 | 旧日本青年館既存地下躯体の撤去等の費用の確認 | 新設地下躯体の最小化のため、旧日本青年館既存地下躯体を機械室として利用する提案をされていますが、業務要求水準書では、既存地下躯体は流動化処理土で埋め戻すこととしています。業務要求水準書の条件では、利用にあたって撤去等の費用が発生しますが、提案事業費に含まれていると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 20 | 別紙様式4 | 10 | 提案事業費※2 1.1 土工・地業 | 既存杭の撤去と地盤改良に関して提案事業費に全て含まれていることの確認 | 既存杭の撤去費及び地盤改良費に関して過不足なく提案事業費に含まれていると考えてよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------------|----------|--|----------------------------------|--|--------------|
| 21 | 別紙様式4 | 10 | 提案事業費※2 1.1 土工・地業 | 残土と埋戻しの費用について、提案事業費での実現性の担保の確認。 | 残土処分及び現場内転用(有効活用)、埋戻しの為に必要とする費用に関しては、提案事業費に全て含まれると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 22 | 別紙様式4 | 10 | 提案事業費※2 1.2 軸体 | 工法設定の根拠についての確認 (構造形式について相互質問) | スタンドの構造形式としてRC造(PC)の提案となっておりますが、他の構造形式:S造等に対するご提案のメリットについて、コスト、工期、調達の観点からお示しください。 | 無 |
| 23 | 別紙様式4 構造計画 | 10 35 | 具体的な取組※1 1.2 軸体 「スタンド段床のシングル剛床化」 | 提案の剛床化による影響範囲の工事費の確認 | スタンド段床のシングル剛床化による構造フレームの提案にかかる二次部材等の部材に影響する材料の構築費用については提案事業費に含まれていると考えてよろしいですか。また、段床を接続することにより面内剛性を確保していますが、面内プレースを設けて面内剛性を確保するよりも経済的に優位との判断ですか。 | 無 |
| 24 | 別紙様式4 | 10 | 提案事業費※2 1.3 屋根 | 屋根工事の揚重に関する事業費への計上の方法 | 屋根工事に係る揚重用重機の費用は、事業費提案書 別紙様式4のどの項目に含まれているかお示しください。 | 無 |
| 25 | 別紙様式4 | 10 | 施設概要 1.3 屋根「先端部透明屋根部:ポリカーボネイト版+アルミフレーム枠」 | ポリカーボネイトの耐久性等の確認 | 屋根仕上げ材で選定しているポリカーボネイトの耐久性についてお示しください。また、メンテナンス上対応の必要な事項があればお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|--|-----------------------------|---|--------------|
| 26 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.4 外部内部仕上「段床裏面の仕上げ利用による二重天井の中止」 | 業務要求水準書に抵触しているため、事業費内の対応を確認 | 二重天井の中止部分に、コンコースが含まれると読み取れますが、業務要求水準書ではコンコースは天井有となっています。本提案にはコンコースは含まれないと考えてよろしいですか。また、含まれている場合は提案事業費の中で業務要求水準書を満足する(天井有り)対応をするものと考えてよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----------------|----------|--|---------------------------------------|--|--------------|
| 27 | 別紙様式4 | 10 | 提案事業費※2 1.5 その他 | 観客席に設置する安全手摺の仕様、事業費への計上への方法の確認 | 観客席に設置する安全手摺の費用は、事業費提案書別紙様式4のどの項目に含まれているかお示しください。また、手摺の仕様についても合わせてお示しください。 | 無 |
| 28 | 別紙様式4 | 10 | 更なる事業費縮減 [REDACTED] | [REDACTED] 更なる縮減案の金額を確認 [REDACTED] | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |
| 29 | 別紙様式4 維持管理抑制 | 10 23 | 具体的取組※1 1.5 その他「観客席椅子」 | 座面裏の吸音材が業務要求水準書となっているが設けない提案のため確認 | 観客席椅子の座面裏の吸音材を設けない提案となっておりますが、業務要求水準書(質問回答161)では設けることとなっています。提案事業費の中で業務要求水準書を満足する(座席裏の吸音材有)対応をすると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 30 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.5 その他「補光設備:高圧ナトリウムランプ」 | 補光設備:単価の安い高圧ナトリウムランプの性能の確認 | 実績など含めて、提案する製品の性能(デメリットを含めて)、芝への影響をお示しください。また、本製品の採用による事業費縮減の効果をお示しください。 | 無 |
| 31 | 別紙様式4 | 10 | 具体的取組※1 1.5 その他「豊富なスタジアム施工実績に基づく適正な仕様」 | 豊富なスタジアム施工実績に基づく適正な仕様 | 適正な仕様の設定に関して、基準・基本となるグレードをお示しください。 | 無 |
| 32 | 別紙様式4 | 10 | 事業費縮減 [REDACTED] | [REDACTED] に必要となる費用の確認 [REDACTED] | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----------------|----------|---|--|--|--------------|
| 33 | 別紙様式4 参考添付資料 | 11 33 | 3 電気設備計画概要 特高変圧器 大会時: 7500KVA+7500KVA (強制風冷時10,000KVA) × 2 組 | 大会時: 特高変圧器3台で、計27,500KVAと読めるが 正しいか確認。 | 大会時の特高変圧器の構成等について、維持管理 を含めた考え方についてお示しください。 | 無 |
| 34 | 別紙様式4 参考添付資料 | 11 33 | 3 電気・ガスのベストミックス複合熱源を採用し、LCC・機能性・信頼性を確保 | 選定に至るライフサイクルコストの検討や熱源システムの内容について確認する。 | 熱源システムの選定にあたり、ライフサイクルコスト について具体的にお示しください。 また、熱源システムの詳細(電気・ガスの使用比率、 熱源種別、熱源容量・台数等)についてお示しくださ い。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|---|-----------------------------|--|--------------|
| 35 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 2.1 電力設備「オイルトランクスを採用」 | オイルトランクス採用による効果や詳細内容の確認 | 本製品の採用による事業費縮減の効果をお示しください。 | 無 |
| 36 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 2.2 通信情報設備「大型映像装置: 1in1LED採用」 | 業務要求水準書を満たしているか確認できないため。 | 提案されている大型映像装置は業務要求水準書を満たしているか確認できません。提案事業費の範囲内で業務要求水準書を満足する仕様とすると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 37 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 2.2 通信情報設備「中央監視設備: 通信幹線にシングルループを採用」 | 採用部分が不明のため、内容を確認 | 中央監視設備の幹線をシングルループとする提案ですが、採用する監視設備は、機械設備の中央監視設備、電気設備(電力監視)の全てということでしょうか。 | 無 |
| 38 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 3.1 空気調和設備「冷温水冷却水配管: 枝管にフレキ配管を採用」 | 業務要求水準書に抵触しているため、事業費内の対応を確認 | 提案されている枝管にフレキ管は業務要求水準書を満たしておりません。提案事業費の範囲内で業務要求水準書を満足する仕様とすると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 39 | 別紙様式4 | 11 | 更なる事業費縮減 [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] 更なる縮減案の金額を確認 | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |
| 40 | 別紙様式4 | 11 | 更なる事業費縮減 [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] 更なる縮減案の金額を確認 | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|--|---------------------------|---|--------------|
| 41 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 3.2 給排水衛生設備「ループ配管によるメイン管のサイズダウン」 | サイズダウンによる影響などの確認 | 品質、性能、維持保全を含めての提案であると考えますが、サイズダウンによるデメリットの有無についてお示しください。 また、デメリットがある場合、具体的にお示しください。 | 無 |
| 42 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 3.2 給排水衛生設備「連結送水設備・屋内消火栓サイズダウン」 | サイズダウンによる影響などの確認 | 両メイン管の統合とステンレス管の採用により配管サイズがダウンする提案ですが、品質、性能、維持保全も含めての提案であると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 43 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 3.2 給排水衛生設備「スプリンクラーのコンコース設置範囲縮減」 | 行政協議による変動が大きいため事業費内の実施を確認 | コンコースの半屋外化によるスプリンクラー設備の縮減を提案されていますが、官庁(消防等)協議により認められない場合についても提案事業費で実施すると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 44 | 別紙様式4 | 11 | 具体的取組※1 4. 昇降機設備工事 「非常用エレベータを設置しない」 | 法的要件を満足しない可能性があるため確認 | 非常用エレベータを設置しない計画とありますが、「高層建築物等における歩行困難者等に係る避難安全対策」に関する協議も含めて、設置しない事が可能と考えてよろしいですか。 また、必要となる場合も提案事業費において設置されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 45 | 別紙様式4 | 11 | 更なる事業費縮減 [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] 更なる縮減案の金額を確認 | [REDACTED] [REDACTED] | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----------------|-------------|----------------------|-----------------|------|--------------|
| 46 | 別紙様式4 | 11 | 更なる事業費縮減に向けた工夫に関する提案 | と考ら れるため、質問。 | | 無 |
| 47 | 別紙様式4 参考添付資料 | 12 13、45 | 5.外構工事 | が不明瞭。 | | 無 |
| 48 | 別紙様式4 参考添付資料 | 12 13 | 5.外構工事 | としての提示なのか。 | | 無 |
| 49 | 別紙様式4 参考添付資料 | 12 13 | 5.外構工事 | と見えるが。 | | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----|-----|---|---|--|--------------|
| 59 | 事業費 | 15 | 2 合理的な設計によるコスト抑制 ①エビデンスに基づく設計仕様 ②メリハリのある仕様設定 3 設計意図の共有化と合意形成 ①BIM、モックアップ等による共有化 ②BIMを活用したバーチャル施工 | 設計仕様等の選定根拠となる実験・試験・3Dシミュレーション・BIM・モックアップ等の費用の確認 | 設計仕様等の選定のため、各種実験等を活用すると提案されておりますが、設計段階及び施工段階に必要な各種実験等にかかる費用について、提案事業費に含んでいると考えてよろしいですか。また、どの項目に計上されているかをお示しください。 | 無 |
| 60 | 事業費 | 15 | 2 合理的な設計によるコスト抑制 ②メリハリのある仕様設定 「場所や部位によってメリハリをつけた費用対効果を考慮した仕様設定」 | 場所や部位に応じた費用対効果を考慮した仕様設定の確認 | 費用対効果を考慮した仕様の設定に関して、基準・基本となるグレードをお示しください。 | 無 |
| 61 | 事業費 | 15 | 3-① BIM、モックアップ等による共有化 また3Dモデルだけでなく検討模型、実物大のモックアップ等、わかりやすさを最優先に様々なツールを使って提案します。 | 発注者が指定しているもの以外で製作を想定しているものがあるか確認したい。 | 発注者が指定しているもの以外で製作を想定しているものがあれば、そのモックアップの種類、規模等の詳細をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-----|-----|---|-----------------|--------------------------------------|--------------|
| 62 | 事業費 | 16 | 2 3社の強みを活かす調達手法 ③「総合評価型調達」 「コスト削減が見込める工種」 | コスト縮減が見込める工種の確認 | コスト縮減が見込める工種に該当する項目について、具体的にお示しください。 | 無 |
| 63 | 事業費 | 16 | 2 3社の強みを活かす調達手法 ④「集約調達、単独調達を使い分ける」 | 集約調達の内容の確認 | 集約調達に該当する項目について、具体的にお示しください。 | 無 |

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【工期】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|---------|-------------------------------------|---|--------------|
| 64 | 技術提案書 | 全般 | 提案の完成期限 | 業務要求水準書の完成期限の内容を理解しているかが不明なため、確認する。 | <p>①提案書に記載されている完成期限は、質問回答266の回答にあるように、「発注者及び受注者は、新国立競技場の整備プロセスについて、『新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議』の点検を受けることとなるため、完成期限については、慎重な検討及び対応が必要」となることを理解した上で、設定されているものと考えてよいですか。</p> <p>②上記に関連して、「新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議」の点検に際しては、受注者としての説明責任を果たす必要があり、誠実に対応いただく必要があることを理解されていると考えてよいですか。</p> <p>③提案書に記載されている完成期限は、質問回答266の質問内容にあるような「いずれの時点においても、設計業務委託契約基準第23・工事請負契約基準第21・工事監理業務委託契約基準第19に定めのある事項に該当する場合は、完成期限にかかるわらず、履行期間・または工期延長の対象」とは必ずしもならないことを理解した上で、設定されているものと考えてよいですか。</p> <p>④提案書に記載されている完成期限は、新国立競技場整備事業に関する事業協定書第12条及び業務要求水準書第3章第5節2(3)の記載の通り、受注者に遵守義務が課せられていることを理解されていると考えてよいですか。</p> | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|---|----------|---|--------------|
| 65 | 別紙様式5 | 17 | <p>[工程計画条件]</p> <p>本工程表は、以下の前提条件の下で作成しています。前提条件の変更があった場合、行程については再検討のうえ協議するものとします。</p> | | <p>①本業務において、完成期限に関して、発注者と受注者が協議を行うのは、新国立競技場整備事業に関する事業協定書第12条の記載のとおり、受注者が最大限の努力を行い(第6項)、受注者が自らの努力のみでは合理的に完成期限を遵守できず、要求水準の変更が必要と認める場合に、要求水準の変更提案を行い、発注者と協議する(第7項)ものであることを理解されていると考えてよいですか。</p> <p>②また、これらに関し、協議の前提として受注者が最大限の努力を行ったか否か、要求水準の変更提案が適切なものか否かについては、当然のことながら、発注者が判断を行い、合意する必要があるものであることを理解されていると考えてよいですか。</p> <p>③加えて、新国立競技場整備事業に関する事業協定書第12条第8項に記載のとおり、協議の過程及び結果について公表することがあり、また、「新国立競技場整備計画再検討のための関係閣僚会議」の点検等に際しては、受注者としての説明責任を果たす必要があり、誠実に対応いただく必要があることを理解されていると考えてよいですか。</p> | 無 |
| 66 | 別紙様式5 | 17 | <p>[工程計画条件]</p> <p>4.但し、騒音・振動を発生しない工事(内装・設備工事)については、作業日及び作業時間の制限は無いものとします。</p> | | 新国立競技場整備事業(第Ⅱ期)現場説明書の施工条件3(1)の施工条件とした場合においても、技術提案書記載の事業費及び完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|---|-----------------------------------|--|--------------|
| 67 | 別紙様式5 | 17 | 【工程計画条件】 10.既存杭の撤去及びそれに伴う解体用山留・スキトリ工事については、工程表に記載された日時より遅滞なく開始できるものとします。 | | 施工前に先行実施する関連工事のスケジュールは、質問588の回答のとおり、平成28年末までに完了することを予定しています。 先行実施する関連工事と、既存杭の撤去及びそれに伴う解体用山留・スキトリ工事等の工事の工事期間・範囲が重複した際は、先行実施する関連工事を優先させますが、その場合でも、技術提案書記載の事業費及び完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 68 | 別紙様式5 | 17 | 【工程計画条件】 11.オーバーレイ等の別途工事の仕様決定、工事時期が本工事に影響を及ぼさないものとします。 | | 業務要求水準書の添付資料3整備区分表で示したとおり、工事期間中に別途工事が行われても、技術提案書記載の事業費及び完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 69 | 別紙様式5 | 17 | 歩行者デッキ1号・2号と道路線形変更の工程 | 単純に記載がなく、いつ、どの工程で工事をするのか不明。 | 歩行者デッキ1号、2号と道路線形変更の工事は、どの時点で工事を行うのか、それぞれの工事の工程をお示しください。 | 無 |
| 70 | 別紙様式5 | 17 | 準備工事、解体工事 | 明治公園の公園施設撤去工事や周辺道路の暫定線形工事等と重複している | 施工前に先行実施する関連工事のスケジュールは、質問588の回答のとおり、平成28年末までに完了することを予定しています。 先行実施する関連工事と、準備工事・解体工事の工事期間・範囲が重複した際は、先行実施する関連工事を優先させますが、その場合でも、技術提案書記載の事業費及び完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|-------|-----|-------------------|--|---|--------------|
| 71 | 別紙様式5 | 17 | 全体工程表 解体工事:6か月 | 全体工期への影響が大きいため、SMW工事が着手できるものかを確認する必要がある。 | 技術提案書記載の完成期限の遵守の確実性を確認するために伺います。 解体工事における「すき取り」や「SMW工事」の着手は、本工事着手と見なされる恐れがありますが、確認済証受理以降の着手となった場合においても、技術提案書記載の完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 72 | 別紙様式5 | 17 | 敷地外ヤード ①A-3敷地 | A-3敷地については、現在、都営住宅敷地として使 用しており、建物のとりこわし等、東京都の先行工事 もあることから、要望のとおりの時期から利用できな い可能性があるため、利用期間が遅れた場合でも、 工期に影響しないことを確認する必要がある。 | 敷地外ヤード①A-3敷地は、現在、都営住宅用地と して活用されています。 敷地外ヤードとしての使用開始時期等については、 東京都との調整を行っていただくこととしており、こ の調整の結果、使用時期が遅れた場合においても、 技術提案書記載の完成期限は遵守されるものと考えてよろしいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【維持管理費抑制】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|-----|--|----------------------|--|--------------|
| 76 | 維持管理費抑制 | 23 | 1① BIMデータの活用 BIMデータを竣工前から、FMのトレーニングやシミュレーションを行うことで、施設運用のスムーズな立上げ支援が可能です。 | 支援内容の確認 | 施設運用のスムーズな立上げ支援に関する提案がありますが、提案事業費に含まれる支援項目を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 77 | 維持管理費抑制 | 23 | 1① BIMデータの活用 維持管理が効率化できるようタブレット等でも閲覧できる簡易ビューアーで管理ができるFMシステムの構築を支援することができます。 | 発注者(施設管理者)のニーズに合うか確認 | FMシステムの構築支援に関する提案がありますが、発注者が求める内容をどのように構築するのか、具体的かつ網羅的にお示しください。 また、このことが提案事業費に含まれているかお示しください。 | 無 |
| 78 | 維持管理費抑制 | 23 | 1② 適切な維持管理のための竣工前後の取り組み 竣工前 ・建築主と維持管理会社に向けた運用方法の説明会を開催します。 ・機器の運用・管理方法、各部の清掃方法を建築主の設計者・維持管理者等と一緒に策定するワークショップを実施します。 | 記載内容の程度が不明 | 建築主と維持管理会社に向けた運用方法の説明会及び、機器の運用・管理方法、各部の清掃方法を建築主・設計者・維持管理者等と一緒に策定するワークショップについて、具体的かつ網羅的に内容をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|-----|-------------------------|---|---|--------------|
| 79 | 維持管理費抑制 | 23 | 2 修繕・更新費削減に向けた設計上の工夫 | 芝育成の観点が業務要求水準書上、必須であるため、芝育成の観点からの最適方策であることの根拠を質問。 | 天然芝について、芝育成の観点から最適と判断した考え方を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 80 | 維持管理費抑制 | 23 | (表)修繕・更新費 | 維持管理費を抑制させるための設計における具体的な方策として、想定される効果が不明確なため | 維持管理費抑制に係る以下の提案について、業務要求水準書性能を標準値として、イニシャルコスト、ランニングコスト(更新、点検・修繕、人件費等含む)の比較による運用50年間のライフサイクルコストを金額でお示しください。 「修繕・更新費」 ・屋根 ・軒天井 ・スタンド ・外装 ・客席椅子 ・天然芝 ・特高変圧器 ・電気室配置 ・保安用発電機 ・大型映像装置 ・サービスコア(トイレ、売店等)の分散配置 ・面積の縮減 ・木材の有効利用 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|-----|---|---|--|--------------|
| 81 | 維持管理費抑制 | 23 | (表)修繕・更新費 「その他の項目十民間ノウハウを導入した運用効果」により50年間の修繕・更新費縮減金額が296.5億 | 50年間の修繕・更新費縮減金額が296.5億の縮減と大きな金額となっているが、内容が不明なため | 「その他の項目十民間ノウハウを導入した運用効果」により50年間の修繕・更新費縮減金額が296.5億となっていますが、内訳とその根拠をお示しください。 | 無 |
| 82 | 維持管理費抑制 | 24 | 3② 外構・植栽維持管理費の縮減 ・日常巡回管理により、不具合箇所を早期に発見対応し管理情報のフィードバックにより管理方針の精度を向上します。 ・落ち葉・剪定枝などを敷地内のまとまった場所で堆肥化し、廃棄物を低減します。 ・ボランティアを募り、除草活動をイベント化し、除草費用を縮減する。 | 実施者の確認 →別発注、竣工後のソフト対応であれば、評価対象外 | 外構・植栽維持管理費の縮減に関し、日常巡回管理による管理方針の精度向上、落ち葉などの堆肥化による廃棄物低減、ボランティアによる除草費用の縮減が提案されていますが、その仕組みづくり、システム構築は、本事業に含まれているか具体的にお示しください。 なお、本事業に含まれる該当業務に係る費用をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|-----|----------|--|--|--------------|
| 83 | 維持管理費抑制 | 24 | (表)管理運営費 | 維持管理費を抑制させるための設計における具体的な方策として、想定される効果が不明確なため、質問。 | <p>維持管理費抑制に係る以下の提案について、業務要求水準書性能を標準案として、イニシャルコスト、ランニングコスト(更新・点検・修繕、人件費等含む)の比較による運用50年間のライフサイクルコストを金額でお示しください。</p> <p>「管理運営費」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根・軒天井の設備管理費及び清掃費 ・メンテナンス用エレベーター ・車両メンテナンス導線 ・免震システム ・大型設備機器の設置場所と搬入導線 ・空調換気機器 ・天然芝 ・外構の植栽 ・駐車場管理 ・外装 ・内装材 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------|----------|------------|--|---|--------------|
| 84 | 維持管理費抑制 | 24 | (表)水道光熱費 | 維持管理費を抑制させるための設計における具体的な方策として、想定される効果が不明確なため、質問。 | 維持管理費抑制に係る以下の提案について、業務要求水準書性能を標準案として、イニシャルコスト、ランニングコスト(更新・点検・修繕、人件費等含む)の比較による運用50年間のライフサイクルコストを金額でお示しください。 「水道光熱費」 -井水・雨水利用 -地中熱利用 -太陽光発電 -補光設備 -ピークカットの保安用発電機 -次世代燃料電池 -省エネの大型映像装置 | 無 |
| 85 | 維持管理費抑制 | 23 24 | 維持管理抑制について | 維持管理費を抑制させるための設計における具体的な方策として、想定される効果が不明確なため | 本事業で整備を行う施設全体として、イニシャルコスト、ランニングコスト(更新・点検・修繕、人件費等含む)の比較による運用50年間のライフサイクルコストを金額でお示しください。 なお、ライフサイクルコスト低減を比較する際の標準案は業務要求水準書を基準としてください。 | 無 |

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 その他 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|--------------|----------|--------------------------|--------------------------|---|--------------|
| 86 | 建築計画 基本図面 | 40 11 | [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] [REDACTED] | [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] どのように考えていますか。 | 無 |

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【ユニバーサルデザインの計画】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------------|-----|---|--|---|--------------|
| 87 | ユニバーサルデザインの計画 | 25 | ベンチ 敷地内に休憩スペースを適宜設け、休みながらの移動ができるよう配慮 | ベンチの数量が不明。 | 整備するベンチの数量をお示しください。 | 無 |
| 88 | ユニバーサルデザインの計画 | 25 | エスカレーター 4枚程度の乗入ステップとし、要所に運行状況表示を設置 | エスカレーターの傾斜角が不明。 運行状況表示の詳細が不明。 | エスカレーターの傾斜角をお示しください。 また、運行状況表示がどういったものか具体的にお示しください。 | 無 |
| 89 | ユニバーサルデザインの計画 | 25 | 具体的な取り組みの要点 ・地域全体で取り組むUD | 対象敷地外に枠を広げてUDに取り組む思想は理解できますが、本事業で実現可能か考え方を確認する必要があります。 | 「地域全体でUDに取り組みます」という提案について、周辺地域との関連性、整備をどのように進め、本事業で何を実現していくのかコストを踏まえて具体的にお示しください。 | 無 |
| 90 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 3-①-1)C値の確保 | スタンド増設時のC値の確保について記載がない。 | スタンド増設時においても、C値60は確保されていると考えてよろしいでしょうか。 | 無 |
| 91 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 3-1 2, 3階コンコース平面図 スロープ | 2階から3階に行くスロープの勾配が不明。 | 2階から3階へのスロープの勾配をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------------|-----|---|--|--|--------------|
| 92 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 3-① 車いすでもよく見える席・同伴者席 前の人人が立ち上がってもC値60を確保します。 | サイトライン検討の設定条件が不明。 | サイトラインについては、適用基準である「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(劇場、競技場等の客席、観覧席を有する施設に関する追補版)」を踏まえ検討されていると考えますが、設定条件をお示しください。 (車いす使用者の眼高の設定については100cm、前列の人の身長については、175cmとして計画しても、すべてC値60は確保できているという理解でよろしいですか。) | 無 |
| 93 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 車いす席・同伴者席 | 車いす席・同伴者席について、配置計画の詳細が不明。2階に多くの席を設けているが避難上問題無いか。 | 車いす席・同伴者席について、B2F、1F、2Fに配置していますが、各階に何席配置しているかお示しください。 2階に多くの席を設けていますが、法令上、避難上等の問題は無いという理解でよろしいですか。 また、問題無い場合は、その根拠をお示しください。 (外部に出るまでの避難時間は15分以内ですか。) | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------------|-----|--|--|--|--------------|
| 94 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 3-① パラリンピック時 車いす席・同伴者席 745席 | 車いす席・同伴者席について、配置計画の詳細が不明。2階に多くの席を設けているが避難上問題無いか。 | パラリンピック時の車いす席・同伴者席の各階配置計画(席数)をお示しください。 2階に多くの席を設ける場合、法令上、避難計画上等の問題は無いという理解でよろしいですか。 また、問題無い場合は、その根拠をお示しください。(外部に出るまでの避難時間は15分以内ですか。) | 無 |
| 95 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 3-①-8)大型のトイレブース ・体格の大きな人、広いスペースを必要とする人に配慮したトイレを設けます。 | 大型トイレブースの対象個所について確認を必要とします。 | 「体格の大きな人」とは具体的にどのような人を想定し、このようなトイレは、どのエリアにどの程度設ける計画であるか、考え方をお示しください。 | 無 |
| 96 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 4-① トイレなど狭い場所にいるときでも非常事態の発生を確実に伝達するため、スピーカーやモニターによる情報伝達に加え、フラッシュランプを設置します。 | フラッシュランプの数量が不明。 | フラッシュランプは、トイレのすべてのブースに設置するという理解でよろしいですか。 | 無 |
| 97 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 4-② 利用者目線に立ったワークショップ(WS)を開催します | ユニバーサルデザインワークショップの具体的な予定回数、実施体制等が不明。 | ユニバーサルデザインワークショップの予定回数、実施体制、専門アドバイザー等を具体的にお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|---------------|-----|--|--|--|--------------|
| 98 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 4-③ 来場者・運営者の所有する携帯端末(スマートフォン等)のGPS機能に加え、Wi-Fi/Bluetooth等を用いた屋内測位技術の導入を検討します。 | 検討するだけか整備するのかが不明。 | 来場者・運営者の所有する携帯端末(スマートフォン等)のGPS機能に加え、Wi-Fi/Bluetooth等を用いた屋内測位技術の導入を検討し、整備するという理解でよろしいですか。 | 無 |
| 99 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 4-③ 必要に応じて高さや幅に対して可変性のある器具等の導入を検討します。 | どのような器具を想定しているか不明。 | どのような器具を想定しているのか具体的にお示しください。 また、検討するだけでなく、整備するという理解でよろしいですか。 | 無 |
| 100 | ユニバーサルデザインの計画 | 26 | 4-③-2)「和」の心のおもてなし ・もてなす側の不安をも解消するべく、施設管理運営者やボランティアの方とも連携し、心のこもった「おもてなし」が提供しやすい施設づくりと共に検討します。温もりがあり、かつハードとソフトが一体となって調和のとれた「和のUW」の実現を目指します。 | 本整備事業の中で具体的にユニバーサルデザインとしてどのようなことを実現するか確認を必要とします。 | ユニバーサルデザインとして、「和」の心のおもてなしという方針が示されていますが、本整備事業の中で具体的に、何をどのように実現するか、考え方をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 日本らしさに配慮した計画 】

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【環境計画】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|--|---|---|--------------|
| 101 | 環境計画 | 30 | 1 森により緑地の表面温度はコンクリート面より10°C程度低下します。 | 10°C程度低下する条件が明確でないため | 森により緑地の表面温度がコンクリート面より10°C程度低下する条件を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 102 | 環境計画 | 30 | 1 トラックへの穏やかな旋回風を創り出します。 | どの程度の通風が見込めるか不明なため | 年間を通じてどの程度の通風が見込めるか、季節別の効果を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 103 | 環境計画 | 30 | 2 地下水流動のシミュレーションにより地下水利用の最適化を図ります。 | シミュレーションの条件が不明なため確認する。また井水の取水量が不明なため確認する | 地下水流动のシミュレーション条件をお示しください。また井水の取水量についてお示しください。 | 無 |
| 104 | 環境計画 | 30 | 3 今後のボーリングデータやシミュレーションにより計画の最適化を図ります。 | 実施設計時にイニシャルコストの増額がないこと、また、地中熱利用効果が著しく低下しない提案とされているかを確認する。 | 実施設計時にイニシャルコストの増額する場合、また、地中熱利用効果が著しく低下すると想定された場合の対応方法について具体的にお示しください。 | 無 |
| 105 | 環境計画 | 30 | 4 誘致する鳥や虫などに適した植栽の計画と、鳥類の生息種類を図る評価指標・生物多様性の認証を活用し、生物多様性の向上に取り組みます。 | スタジアム施設に対する鳥害、虫害防止との相関性について確認する。 | スタジアム施設に対する鳥害、虫害防止との相関性について考え方を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|-------------------------------|---|--|--------------|
| 106 | 環境計画 | 31 | 植栽凡例 現況保存樹 移植樹 新規植栽樹 | 図より凡例の色が読み取れない。 | 計画の現況保存樹、移植樹、新規植栽樹の本数をそれぞれお示しください。 | 無 |
| 107 | 環境計画 | 31 | 渋谷川の復活 (川、他、水田など) | 衛生上、安全上、ランニングコストの観点から大丈夫なのか。 (子供は遊ぶであろうし) | 「せせらぎ」を計画する上で、衛生上の観点、安全上の観点、ランニングコストについて課題が挙げられますが、提案にあたり、その解決策を具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 108 | 環境計画 | 31 | 四季の回廊と敷地内人工地盤の高低差 | 回廊(TP34)、人工地盤(TP32)と高低差があり、しかも、回廊は幅員10mで歩行者が(身障者が)支障なく異動・退場できるのか。 里山と回廊の10mでは十分な人溜まり空間が形成できているか確認。 | 競技場の半周近くで回廊と屋外とは高低差があり、ユニバーサルデザインとの関係で、退場、避難上の計画はどのように考えていますか。 また、企画提案書(P.3-26,27)にある人溜まり空間に対する考え方をお示しください。 | 無 |
| 109 | 環境計画 | 31 | 立体都市公園の吹き抜け | 吹き抜けは、公園面積が不足とみなされるのではないか。(行政確認の結果、変更の可能性大では) | 提案された計画でどのように明治公園の面積が確保されているのか具体的にお示しください。 また、法令、行政協議及び指導を遵守して設計する必要がありますが理解されていますか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|---|--|--|--------------|
| 110 | 環境計画 | 31 | こどもの森 | 別途工事であるにも関わらず、植栽の記載あり | 「こどもの森」について、植栽の記載がありますが、本事業範囲は歩行者デッキ2号及び渡りまでであることを理解されていますか。(こどもの森の整備は含んでいないという理解でよろしいですか。) | 無 |
| 111 | 環境計画 | 31 | 2 四季の変化にとんだ雑木林と田んぼにより里山の風景を再生します。 | 田んぼの運用方法について確認する。 | 田んぼの運用方法(田植え、収穫、保守)について具体的にお示しください。 | 無 |
| 112 | 環境計画 | 32 | 1① 水の気化熱で路面温度上昇を抑止する保水性舗装とします。 | 保水性舗装の保水率による気化作用が見込めない場合、どの程度の効果が見込めるか記載がないため確認する。 | 保水性舗装の保水率による気化作用が見込めない場合、どの程度の効果が見込めるか具体的にお示しください。 また、保水率向上のための対策を検討されていれば具体的かつ網羅的にお示しください。 | 無 |
| 113 | 環境計画 | 32 | 1② 地中熱と下水熱を地中温度制御と空調熱源に利用。年間熱源を60パーセント程度まかねます。 | 年間熱源エネルギーの60%とあるが、年間の熱源エネルギー供給量の根拠が不明なため | 年間熱源エネルギー供給量がどのように算定されているか具体的にお示しください。 また、地中熱と下水熱を利用することでその60%をまかねる根拠を具体的にお示しください。また、参考資料に示す空気調和設備の熱源機器の機器容量と円グラフの関係をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|----------------|----------|---|---|---|--------------|
| 114 | 環境計画 参考添付資料 | 32 33 | 1.2 フィールドに穏やかな旋回風をつくる(ケース②):南南東からの卓越風をコンコースから取り入れ、整流板等を利用してスタンド、フィールドに誘導し、旋回流ファンを一部稼働させることでトラックに採涼感が得られる穏やかな旋回風をつくります。 | 整流板や旋回流ファンの設置箇所や設置イメージが不明なため | 整流板や旋回流ファンの計画について具体的にお示しください。 | 無 |
| 115 | 環境計画 参考添付資料 | 32 33 | 雨水再利用設備 | 処理方式に砂ろ過方式を採用しているが、滅菌処理について記載がないため | 雨水を芝散水等に利用する際に、滅菌処理を行う必要がありますが、どのような考え方か具体的にお示しください。 | 無 |
| 116 | 環境計画 | 32 | 1③ 次世代燃料電池(SOFC) 40KWを導入します。 | 燃料電池を導入する際のライフサイクルコスト及び40KWを選定した根拠が不明なため | 40KWを選定した根拠について具体的にお示しください。 | 無 |
| 117 | 環境計画 | 32 | 2.① 建物南東側から観客席に涼風を取り入れ、フィールドまで導き、風をスタジアム全体に流します、通風により観客からの発熱による温度上昇を+1~2°Cに抑えます。 | 3次元シミュレーション温度分布及びフィールド面自然通風状況はどういう想定条件のもとに行っているか不明なため | 3次元シミュレーション温度分布及びフィールド面自然通風状況の記載事項以外の想定条件について具体的にお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|---|---------------------------|--|--------------|
| 118 | 環境計画 | 32 | 2① 観客が上記の場所を選択し環境適応を促す仕組みを提供し、これらの評価を環境指標であるSET*やWBGTにより行います。 | 記載されている内容が不明なため | 「観客が上記の場所を選択し環境適応を促す仕組み」について具体的にお示しください。また、環境指標であるSET*やWBGTについて、設計目標値をお示しください。 | 無 |
| 119 | 環境計画 | 32 | 3⑤ 開閉会式イベント想定時の西側の敷地境界での騒音レベル70db前後、1km遠方にて65db前後を予測(音量制限考慮)します。 | 音量制限値の設定が示されていないことから確認する。 | 音量制限値の設定について具体的にお示しください。また大会運営上支障のないことをどう担保するのか具体的にお示しください。 | 無 |
| 120 | 環境計画 | 32 | 4④ 雑用水の93%を雨水及び排水の再利用でまかないとします。 | 水の収支バランスについてより詳細に確認を行う。 | ピーク時及び平常時において雑用水の93%を雨水及び排水でまかなえる計画になっているか具体的にお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【構造計画】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|-----------------------------|--------------------------------|---|--------------|
| 121 | 構造計画 | 34 | 1. シンプルな屋根構造 ①屋根架構の構成 | 屋根架構の施工難易度が工程計画に反映されているかどうかの確認 | 72列の天秤トラスを少しづつ角度を変えながら配置していますが、仮設ペントを設けず(⑤工期3/3参照)にリングトラスを精度良く繋げていくことは難易度が高い施工と思われます。 工事工程計画上その難易度の高さは考慮されているでしょうか。 | 無 |
| 122 | 構造計画 | 34 | 1. シンプルな屋根構造 ②屋根を支える力の流れ | 中間層免震構造におけるバックスティの安全性の確認 | バックスティは免震部と非免震部を繋いでいます。バックスティが免震部の変位を拘束する懸念、およびバックスティ上部が大きく変形することで張力が消失・過大化する懸念はありませんか。(「不測の事態に対する備え」としてバックスティの破断する事態が記されています) | 無 |
| 123 | 構造計画 | 35 | 2. 屋根断面の最適化設計 | 本屋根構造に対する最適化設計の有用性についての確認 | 自社開発の設計ソフトウェアについて内容を簡略に説明して下さい。応力的な最適部材選定と汎用性・調達性を考慮した部材選定との関連についてお教え下さい。 また今回のような力学的にシンプルな架構に対する有用性、および想定外力による最適化が想定外外力に対するリダンダンシーに与える影響についてお考えを示して下さい。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|--|---|---|--------------|
| 124 | 構造計画 | 35 | 4. ハイブリッド中間層免震スタジアム | 大規模な片持ち式屋根構造を有する中間層免震の安全性の確認 | 中間層免震であることから、特にフィールド側柱では免震装置に加わる長期軸力が小さくなっています。屋根構造が地震力(鉛直方向地震動も考慮)または風圧力を受けた際に免震ゴムに引張り力が生じる懸念はありませんか。 またバックスティや木柱を有するハイブリッド中間層免震の多くの技術的課題が性能評価期間の長期化を招くリスクを考慮しているでしょうか。 | 無 |
| 125 | 構造計画 | 36 | 1-② 表面の割れは定期的補修により、進行を抑制します。 1-③ 木柱の健全性は、維持保全計画に基づいた点検とともに同断面同環境の木柱モニタリングを行い、健全性を確認します。 | 木材利用ではあるが、ランニングコストが相当かかるのではないか。 (一般的なコンクリート材や鉄骨材では不要なもの) | 点検や補修は各保証の範囲内と考えてよろしいですか。もしそうでなければ、コストをお示しください。 | 無 |
| 126 | 構造計画 | 36 | 1-② 1次耐久層の表面には、防腐・防蟻性能に優れた加圧式保存処理木材に紫外線劣化などを防止する木材保護塗装を施すことで高い耐久性を確保します。 | エイジングにより、木柱が変色し見栄えが悪くなる懸念がある。 | 木材保護塗装の仕様と耐用年数をお示しください。 木材保護塗装を適切に実施すれば、エイジングによる木柱の変色はないと考えてよろしいでしょうか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|--------------------------------------|------------------------------|--|--------------|
| 127 | 構造計画 | 36 | 1. 耐火木造の提案 ①火災に耐える | 1時間耐火認定の認定条件の確認 | 国土交通省大臣の1時間耐火認定を取得していますが、認定条件(部材長さ、部材断面寸法等)と今回の使用条件は適合していますか。新たな認定取得が必要な場合、その費用は事業費に含まれると考えますが宜しいでしょうか。 | 無 |
| 128 | 構造計画 | 36 | 1. 耐火木造の提案 ③屋外での使用条件に耐える(耐候性・耐久性) | 劣化対策の確認 | 2重の排水機構で心柱への侵入を防止するとともに速やかに排水するとありますが、具体的な機構を説明してください。 | 無 |
| 129 | 構造計画 | 36 | 1. 耐火木造の提案 ②大屋根の荷重に耐える(安全性) | 構造安全性を確認するために必要な構造実験の確認 | 柱頭・柱脚の接合部は構造実験により安全性を検証する必要がありますが、実験の具体的な計画内容をお示しください。 また接合部の構造実験および構造性能評価で要求された実験等に要する費用は事業費に含まれると考えて宜しいでしょうか。 | 無 |
| 130 | 構造計画 | 36 | 2. 多角的な構造解析 | 振動を最小限に抑えるための床振動解析や加振実験の内容確認 | 床振動解析や加振実験の内容を具体的に説明願います。また加振実験に要する費用は事業費に含まれると考えて宜しいですか。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|----------------|-----|---|---------------------------------------|---|--------------|
| 131 | 構造計画 | 36 | 3. 災害の備え ①地震に対する備え | 屋根吊り物の設定についての確認 | 吊り荷重の位置、作用期間(短期、長期)をどのように設定しているのでしょうか。 | 無 |
| 132 | 構造計画 | 36 | 3. 災害の備え ④不測の事態に対する備え | 木柱の不測の事態に対する備えの確認 | 一部のパックスティの破断について記述されていますが、木柱の破壊について不測の事態として考慮する必要はありませんか。 | 無 |
| 133 | 構造計画 参考添付資料 | 37 | 4-④ 1次耐久層のひび割れは、耐火性能確認済みの補修用人工木材等で補修します。 | 補修用人工木材等で部分的に補修することにより、見栄えが悪くなる懸念がある。 | 補修用人工木材等で部分的に補修することにより、見栄えが悪くなる懸念がありますが、その対策を具体的にお示しください。 | 無 |
| 134 | 構造計画 参考添付資料 | 37 | 4-① 竣工後の点検は、日常点検、5年毎の定期点検、地震や暴風を受けたあとの臨時点検を実施します。 | 5年毎の定期点検が提案事業費内か不明。 | 5年毎の定期点検は提案事業費内と理解してよろしいでしょうか。提案事業費外の場合はその費用をお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【建築計画】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|---|--|--|--------------|
| 135 | 建築計画 | 38 | 1 シンプルな2層式スタンドの構成 ・シンプルな2層式スタンドの構成により、フィールドとスタンドの一体感を生み出し、かつコンコース面積の効率化を図ることができます。 | スタンド構成とフィールドとスタンドの一体感を生み出すことの関連性が不明なので確認する必要があります。 | スタンドを2層構成とすると、フィールドとスタンドの一体感が生まれるとの記載がありますが、このようなスタンド構成が、なぜ一体感を生み出すのか、考え方をお示しください。 | 無 |
| 136 | 建築計画 | 38 | 1 シンプルな2層式スタンドの構成 ・シンプルな2層式スタンドの構成により、フィールドとスタンドの一体感を生み出し、かつコンコース面積の効率化を図ることができます。 | コンコース面積の効率化について、どのような根拠で効率化が図れるか確認を要す。 | コンコース面積は観客一人当たり0.35m以上確保を業務要求水準書で示しておりますが、コンコース面積の効率化について考え方をお示しください。 | 無 |
| 137 | 建築計画 | 38 | ユーティリティスペース | ユーティリティスペースの具体的な利用方法、動線計画が不明 | ユーティリティスペースの具体的な利用方法・動線計画やセキュリティはどのように想定しているかお示しください。 | 無 |
| 138 | 建築計画 | 38 | 赤から白へのグラデーション | 座席の更新や塗装対応など維持管理コストの増大が懸念される。 動線、サイン計画に制約となるおそれがある。 | グラデーションは座席の色分けで行うのか、床面や立ち上がり部、階段の塗装も合わせて行うのか、お示しください。 上記の維持管理(修繕等)には、通常より管理コストが多く必要になると考えられますが、その対策はありますか。 また、ブロックの色分けや、サイン計画の制約となる恐れはないですか。 それぞれ具体的にお示しください。 | 無 |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|------|-----|---------------------------------|--|---|--------------|
| 139 | 建築計画 | 38 | 2層式のスタンド構成 観客席内での移動を縦通路のみとする | 2層式スタンドにすることにより、上段スタンドの座席が多くなっており、各階段への避難動線の集中が懸念される。 また、上段スタンドにおいて、各ブロック間の横移動のための通路は必要ないか。 | 2層式スタンドの上段は1か所の階段に避難が集中し問題はありませんか。1階コンコースまでの避難経路の幅等は検証されているのですか。 また、上段スタンドにおいて、各ブロック間の移動のための横通路は不要でしょうか。縦動線中心の経路で、人が集中した場合、転倒等の懸念はないですか。 それぞれ具体的にお示しください。 | 無 |
| 140 | 建築計画 | 38 | 陸上スタート地点に配するフィールドクーリング | フィールドクーリングの効果が不明。 | フィールドクーリングの必要性とその根拠・効果を具体的にお示しください。(実績含む) | 無 |
| 141 | 建築計画 | 39 | コンコース | コンコースへの雨水吹き込みが懸念される | 雨水吹き込み対策は必要ないでしょうか。 | 無 |
| 142 | 建築計画 | 39 | 4)車いす席付近のふく射冷却パネル | どのようなものを想定しているか不明。 | 車いす席付近のふく射冷却パネルとはどのようなものか、熱源方式など具体的にお示しください。 | 無 |
| 143 | 建築計画 | 40 | 11-5 発電設備 | 業務要求水準書では、非常用発電設備及び保安用発電設備の容量の選定については、関係法令に定めることに加え、【添付資料11】「各室性能表」に記載した負荷に対応したものとしているが、選定された容量の発電設備で足りなかった場合には、設計・施工段階において提案事業費内で適切に対応するということでおよろしいですか。 | 無 | |

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|--------------------|---------|--|--|---|--------------|
| 144 | 建築計画参考添付資料 | 41 | 1-1-① パラリンピック競技大会開催時は、女子トイレブースを一部車いすのトイレに改修し、車いす使用者の増席に対応します。 | 女子トイレブースを一部改修することだが、どのくらい減るのか。トイレの個数は業務要求水準書値をクリアしているか。 | 女子トイレブースを一部改修することとしていますが、パラリンピック競技大会時は、常設整備分との差分を本事業において仮設として整備する必要があります。施設整備の考え方をトイレブースの数と合わせて具体的にお示しください。 | 無 |
| 145 | 建築計画参考添付資料 | 41 | 各種イベントにおける平面図 | サッカーの場合、ピッチ周辺に広告看板設置されます。 広告看板を越えて、4コーナーを結ぶフォーカルラインに対してC値60mmでサイトラインが構成されているか、確認を必要とします。 | サッカーの場合、ピッチ周辺に広告看板が設置されます。 広告看板を超えて、4コーナーを結ぶフォーカルラインに対してC値60mmでサイトラインが構成されているものと考えてよろしいですか。 | 無 |
| 146 | 建築計画参考添付資料 | 41 | 各種イベントにおける平面図 | サッカーの場合、メインスタンド側に選手ベンチが設置され、ベンチの設置で見切れ席が生じる場合があります。大会後の観客席整備において、ベンチの設置により見切れる席数を考慮して、業務要求水準書の求める8万席が満足しているか確認を必要とします。 | サッカーの場合、メインスタンド側に選手ベンチが設置され、ベンチの設置で見切れ席が生じる場合があります。大会後の観客席整備において、ベンチの設置による見切れ席数を考慮して、業務要求水準書が求める8万席が収容できると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 147 | 建築計画参考添付資料 基本図面 | 41 5 | 大会後のスタンド増設計画 | スタンドの座席数について、上段、下段ごとの内訳が示されていない。 | スタンドの座席数について、オリンピック時、パラリンピック時、大会終了後それぞれの各座席(一般、車いす、■等)の上段、下段ごとの内訳をお示しください。 | 無 |

B者

事業者への確認事項（技術提案書）
～技術的事項の確認～

【 基本図面 】

事業者への確認事項(技術提案書)

～技術的事項の確認～

B者

| 確認番号 | 資料名 | ページ | 資料の記載内容 | 確認が必要な理由 | 確認事項 | 追加資料の有無と指定様式 |
|------|----------------|----------|--------------------------|---|---|--------------|
| 148 | 基本図面 | 02 | 歩行者デッキ1号渡し部分 | 東京体育館の改修工事が含まれているか不明 | 歩行者デッキ1号の渡し部分に東京体育館の改修工事も含まれていると考えてよろしいですか。 | 無 |
| 149 | 基本図面 | 04 | 歩道状空地に渋谷川 | 歩道状空地に渋谷川が配置され、一部歩道がないので確認。 | 歩道状空地部分に渋谷川が配置されておりますが、考え方をお示しください。 | 無 |
| 150 | 基本図面 参考添付資料 | 04 33 | 9-3 受変電設備 | 業務要求水準書では、敷地境界から特別高圧受変電室の受電点までは、可能な限り短い引込配線ルートを整備するとしている。 | 業務要求水準書では、敷地境界から特別高圧受変電室の受電点までは、可能な限り短い引込配線ルートを整備するとしていますが、技術提案書に記述がありませんが、設計・施工段階で要求水準を満たす必要があることを理解してますか。 | 無 |
| 151 | 基本図面 | 05 | 座席平面図 | 8万席増設時の観客席からサッカーゴールラインまでの距離が不明。 | 8万席増設時の観客席(サイドスタンド中央)からサッカーゴールラインまでの距離をお示しください。 | 無 |
| 152 | 基本図面 | 10 | 周囲からの動線計画図 車いす用エレベーター | 車いす用エレベーターの仕様が不明。 | 車いす用エレベーターの仕様をお示しください。 (IPC基準に適合したものと理解してよろしいですか。) | 無 |
| 153 | 基本図面 参考添付資料 | 11 41 | 8.0万人時改修断面図 (下段スタンド) | オーバーレイによる増設スタンドが8万人確保できることを確認。 | 大会終了後に8万席とするオーバーレイ増設スタンドについて、実現可能な設計を行った上で、6.8万席の競技場を整備する必要があることを理解していますか。 なお、その際の概算事業費をお示しください。 | 無 |